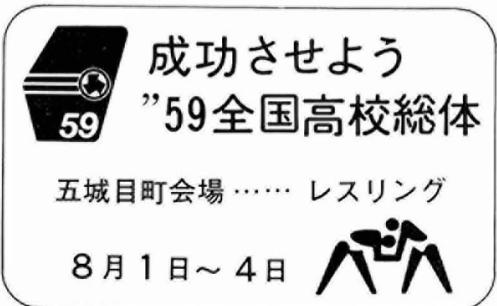




ごじょうめ

発行／五城目町役場
編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 代 印刷／五城目印刷



完成した真崎堰頭首工
(帝釈寺)



(広報紙中にある写真を欲しい方には
おあげします)

総事業費二億七千万円。水門は川の水量によって自動的に開閉します。また、魚道や固定堰も設けられ、流木などにも対処できる構造になっています。

ここで取り入れられた馬場目川の水は、本町だけでなく井川町、飯田川町まで導びかれ、八六六ヘクタールの水田を潤します。

真崎堰は、一六一七年（元和三年）に、佐竹藩の家臣である真崎長右衛門が、知行地（武士の俸禄として支給された領地）開田のために、帝釈寺地内の馬場目川に用水堰を築いたのが始まりです。真崎堰という名は、長右衛門の名字をとったもの。

戦後、この堰はコンクリートの頭首工に築造されました。そして、昭和五十六年度から改造工事が行われ、このほど近代的な施設に生まれ変わりました。

ふるさと散歩

真崎堰

昭和59年

6月15日

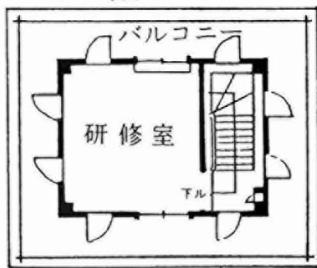
(毎月1日・15日発行)

No. 494



市街地を一望（4階）

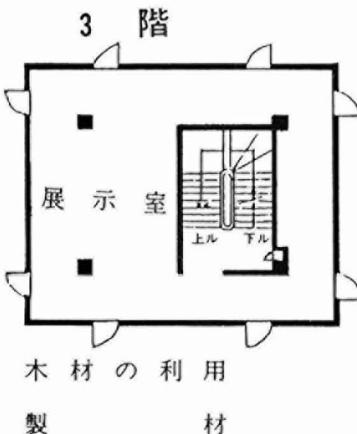
4階



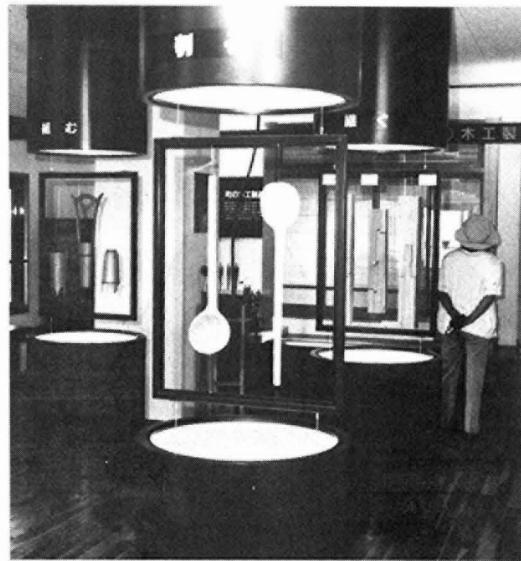
森林資料館「五城目城」が六月一日オープンし、一般に公開しています。入場料は一般百円、小中学生五十円、幼児は無料です。この資料館は、文化遺産の保存と展示を目的に建設されたもので、一階から三階までが展示室で、四階は研修室とバルコニーになっています。展示物の内容や配置は、昨年の十月に、森林資料館展示計画策定検討会を開き、各分野の人たちの専門的な意見を参考にして決められました。

五城目城オープン

文化遺産の保存と展示



遊びと発見のコーナー

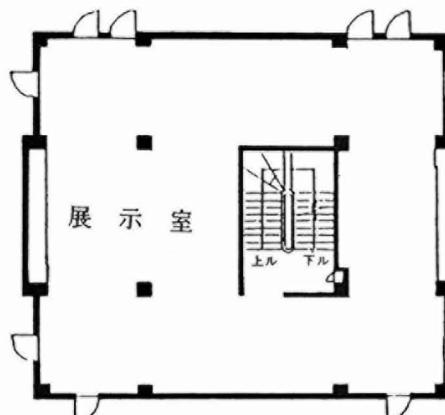


木材の加工方法と製品を紹介（3階）



人形を使って職人の作業場を再現（2階）

2階



木材の町五城目
古文書
町の職人
器具のいろいろ
木材運搬の移り変わり
郷土の歴史、文化、くらし



1階

森林資料館の説明
森林のしくみ
森林の四季
郷土の自然
森の仲間たち
森林のはたらき
五城目町の森林、
林業の紹介
木製品
秋田杉の一生
森の副産物
屋久杉と秋田杉
町の森林分布



写真や動物のハク製を展示（1階）



佐藤 勝太郎

国の補助を得て建設

総事業費二億三千万円

総事業費二億三千五百九十六円、新(山村)林業構造改善事業(森林総合利用促進事業)で、国の補助を得て建設されました。昭和五十六年度に敷地の造成や駐車場の整備などを行い、資料館の建物は五十七年度、五十八年度の二カ年継続事業で完成しました。

財源

国庫補助金

一一六、八六一、五〇〇円

一般財源
九五、四九七、五〇〇円

建設費

建築工事費

二三、六〇〇、〇〇〇円

講道館の創設百周年を記念した式典が、四月二十七日、同館で開かれ席上、佐藤勝太郎さん(仲町、七十八歳)に九段の認証状、本間作治さん(館越、七十一歳)に七段の認証状が嘉納行光館長から贈られました。

佐藤さん柔道の最高段位に 本間さんは七段に昇段に

蔵十段の例はあります、九段は柔道界の事実上の最高位です。

佐藤さんは、十六歳で柔道を始め、全日本柔道選手権大会や戦前の一大礼記念天覧武

会で、昭和五十五年から県柔道連盟会長を務め、現在二期目。

大外刈、巴投、固技。

本間さんは十六歳で柔道を始め、十八歳で東北中等学校柔道大会に出場しました。また、各種大会などで柔道の形、固の形の実演や審判を務めていました。得意技は跳腰、内股。現在、県柔道連盟常任理事。



本間 作治

これは、建設地の前平山山頂(標高九六メートル)が、砂沢城の跡であることや、町民が城に強い愛着を持つ正在のこと、町のシンボルとして城の建造物が、強く希望されていましたことによるものです。また、参観意欲をかきたて、林業構造改善事業の目的と、資料館の利用効果を高めるね

らいも持っています。駐車場から資料館までは、林間歩道となっており、三百七十段の階段がついています。子供やお年寄りが歩く場合も考慮して、安全を最優先に設計しています。また、手すりや階段には、摩耗が少なく、耐用年数の長い木を使用しています。

ツジを記念植樹し、開館を祝いました。

五城目城開館式 招待者約二百名 が出席

森林資料館「五城目城」の開館式は、六月二日午前十時半から、衆議院議員中川利三郎氏、参議院議員出口廣光氏、前参議院議員片山正英氏など、町内外からの招待者約二百人が出席して行われ、神事、テープカットの後、出席者に公

式辞に続いて、工事関係者と用地関係者に感謝状が贈られました。

また、愛称募集で「五城目城」と応募した十人を代表して、千田栄治さん(西野)にて、記念品が贈られました。

この後、会場を町民センターに移して竣工式が行われ、助役の工事経過報告、町長の式辞に続いて、工事関係者と用地関係者に感謝状が贈られました。

また、愛称募集で「五城目城」と応募した十人を代表して、千田栄治さん(西野)にて、記念品が贈られました。

「一日四回歯みがきましょう」ということで、歯みがきを勧める地域が増えました。夜寝る前にもみがくのだそうです。夕食後に歯みがきをして、寝るまでの間に、お菓子などを食べる人が多いからだとか。

最もむし歯が作られやすい時間帯は、眠っている間になりますから、夜寝る前の歯みがきは、第一に徹底させたいものです。

おやつの与え方

甘い物を食べると、口の中は一分以内に強い酸に変わり、元にもどるのに四十分钟左右かかります。そしてその強い酸の時、歯のエナメル質がとけやすくなるのですから、考えな

歯の健康シリーズ

No.6

むし歯の予防法



寝る前に
必ず歯みがき

おやつの回数を一日一回にするとか、口の中に長く残らないものや、砂糖分の少ないものを与えるとか、工夫してみましょう。おやつの後、うがいや歯みがきをするのも一つの方法です。

定期検診

むし歯ができていないか、歯ぐきの様子はどうか、歯みがきはきちんとできているかなど、自分だけでは気づかないところを調べてくれるのが定期検診です。三、四ヶ月に一度チェックを受けていると、もし、むし歯ができるとしまって、小さくうちに治療ができるので、あまり痛みを感じることなく早く治すことができます。

カメラレポート



馬場目川をきれいに

町内から2,900人が参加

6月5日午前5時から町内の皆さん2,900人が参加し、馬場目川流域のクリーンアップが行われました。焼却や埋めたゴミ以外に、町の方で運搬して処理したゴミは2トン積みトラックで15台分もありました。

昨年は、日本海中部地震の影響で八郎湖周辺の13市町村が一斉に行うことができませんでしたが、3回目の今年は晴天にも恵まれ、参加者たちは八郎湖を昔のようにきれいにするため頑張っていました。



馬場目川河口のゴミを拾い集める青年会のみなさん



西井さんのみごとな投網さばき（6月9日）

ヒアレ漁 今が盛り

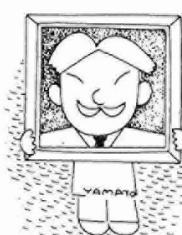
一網で百匹以上も

町内の河川では、ヒアレ（ウグイ）が産卵期を迎え群をなしています。今年は豪雪で水温が上がりず、例年では下火になるヒアレ漁も今が盛り。

平ノ下の西井巖さんは、自宅近くの馬場目川で投網を打っていますが、一網で百匹以上もかかることがあるそうです。

お知らせ

危険物取扱者試験	
受付は7月3日まで	
消防法の規定に基づく昭和五十九年第一回危険物取扱者試験が、次の要領で行われます。	昭和五十九年七月二十七日（金）午前十時～正午
試験種類	（第一～六類）
・丙種危険物取扱者	・甲種危険物取扱者
・乙種危険物取扱者	・乙種危険物取扱者

父の日
6月17日

秋田県青年の家では、青年と高齢者が相互理解を深め、将来の生き方にについて考える「世代間交流」の参加者を六月十九日まで募集しています。

▽期日 六月二十三日～二十四日

▽会場 秋田県青年の家

▽対象 一般青年、壮年、高齢者

防署にあります。詳しいことは消防署（☎52-2028）にお問い合わせください。

小泉潟公園開園しています

45-3185-1

冬期間休園していた県立小泉潟公園の日本庭園が、四月から開園しています。

この小泉潟公園には菖蒲園や遊歩道また、水心苑（日本庭園）などがあり、家族連れでのハイキングに格好の場となっています。

入園料と問い合わせ先は次のとおりです。

▽受付時間
六月二十五日～七月三日

▽受付場所
五城目町消防署または県消

防災課危険物係

▽受験手数料
甲種 三千円

乙種 二千円

丙種 千六百円

受験願書申し込み用紙は消

▽問い合わせ先
水心苑（日本庭園）

大人 百円

子ども 五十円

▽問い合わせ先
秋田県都市公園建設事務所

小泉潟出張所
(☎73-15272)

佐川さん 献穀の粟を定植

11月の新嘗祭に献上

佐川俊雄さん（野田）で栽培する粟（あわ）が天皇陛下への献穀に決まり、6月6日午前10時から佐川さんの畑で神事と定植が行われました。

畠のそばに祭壇を設けて神事を行った後、佐川さんが2アールの畠に塩をまいて清めました。続いて、家族や近くの農家の人たちが、ポット栽培で約25センチに生育した苗1,300本を丁寧に植え付けました。品種はトランオとモチアワ。

県内で今年、献穀に選ばれた精農家は精米、精粟各一人で、定植した粟は9月末に手刈りし、精選した5合を11月23日の新嘗祭（にいなめさい）に献上することになっています。



近所の人たちも手伝って苗を植え付けました



ポスターコンクールで入賞し、表彰される金野亘君

むし歯の予防を勉強

馬場目小学校で開催

6月4日、馬場目小学校で全校生徒が参加し、「むし歯予防保健のつどい」が開かれました。

これは、五城目町親と子の健康な歯づくり運動の一環として、健康な歯づくりのために指導や啓発を行うとともに、実践を呼びかけ、この運動の一層の充実を図ろうというものです。

歯の衛生週間ポスター入賞者の発表と授与式の後、「むし歯の原因と予防について」の講話、「歯のみがき方」の指導があり、むし歯の予防について勉強しました。

お知らせ

米国派遣

県では、米国派遣農業研修生を募集しています。

農業研修生の募集

派遣期間は二年で、大学における六ヶ月間の学習と、農場での十八ヶ月間の実習を行います。研修の修了者には、学課修修の各大学から合計六十単位が付与されるほか、各都道府県立農業大学校（二年制）卒業者には、ビッグ・ベンド・コミュニティ大学の卒業資格が与えられます。

申込書を希望する方は、百二十円分の切手を同封して、県農政部普及教育課へ請求してください。

▽申し込み・問い合わせ先
募集人員 全国から二百名
▽募集期間 五月二十日（七月末日）

▽応募資格
秋田市山王四一一一
60-1495
十九歳以上二十七歳未満の独身男子で、高卒以上の農業従事者、ならびに農業関係研修機関、短大、大学の最終学年在校中の者。

稚鯉の注文受け付けています

稚鯉の注文を受け付けています。希望者は、6月26日までに、役場商工観光課へ申し込んでください。

稚鯉の種類と価格は次のとおりですが、普通鯉は五袋以

上、観賞用錦鯉は五百尾以上注文するようにお願いします。
▽普通鯉（色鯉は倍額）
一・六cm～二・五cm
一袋三千尾 六千円
二・五cm～三・〇cm
一袋千五百尾 四千五百円
三・〇cm～四・五cm
一袋千尾 四千五百円
四・五cm～六・〇cm
一袋五百尾 三千七百五十円
六・〇cm～七・五cm
一袋二百五十尾 二千円
三cm～三cm一尾 八円
三cm～四・五cm一尾 十七円

国立函館視力障害センター 入所者の募集

▽募集人員
・あんまマッサージ指圧、はり、きゅう科第一部（中卒者対象、五年課程）：三十人
・あんまマッサージ指圧、はり、きゅう科第二部（高卒者対象、三年課程）：二十人
・申し込み、問い合わせ先
年編入：若干名
國立函館視力障害センター
0138 (59) 2751

では、昭和六十年度の入所者を募集しています。
同センターは、視覚障害者が自立更生するために必要な職業的更生指導、社会的、心理的更生指導および訓練を行う施設です。

▽募集人員
・あんまマッサージ指圧、はり、きゅう科第一部（高卒者対象、三年課程）：三十人
・あんまマッサージ指圧、はり、きゅう科第二部（高卒者対象、三年課程）：二十人
・申し込み、問い合わせ先
年編入：若干名
國立函館視力障害センター
0138 (59) 2751

ふるさと運動を研究

岩手県から青年会員

岩手県の県南地区5市町村の青年会員15人が、6月9日、10日、五城目町連合青年会が長年にわたって展開してきている「ふるさと運動」を調査、研究するため本町を訪問しました。

青年会員たちは、公民館の職員から町の概要について説明をうけた後、町内の青年会員と「ふるさと運動」やお互いの活動について情報や意見を交換しました。

翌日、雀館運動公園、森林資料館、朝市、大潟村などを視察しました。



懇親会で秋田音頭を披露する五城目青年会会員



自分の名札のあるところに植え付けました

イモの苗を植え付ける

父兄が畑と苗を提供

五月晴れの21日、馬場目保育所の幼児45人が、近くの畑にサツマイモの苗を植え付けました。

馬場目保育所では、毎年、秋になると秋田市の追分までいも掘りに出かけますが、今年は町村の父兄が畑と苗を提供してくれ、実際に畑へ植えることができました。

この日は、一人で2株を植え付けました。幼児たちは、成長課程を観察するだけでなく、自分で植えて自分で収穫できる喜びを味わうことができ、今から実りの秋を楽しみにしていました。

お知らせ

全国防犯運動 ポスター・標語募集

秋田県防犯協会連合会では、10月の全国一斉防犯運動に用いるポスターと標語を募集しています。

作品の課題

少年を取りまく社会環境の浄化

作品の規格

・ポスター：B3判（たて三六四ミリ、よこ五一五ミリ）

横長に使用

・標語：官製はがき一枚に一

募集締め切り

句 ▽ 募集締め切り 六月三十日
▽ 応募資格 中学生以上（一人三点以内）
▽ 送り先、問い合わせ先 秋田県警察本部防犯課内

入場料は、前売二千円、当日二千五百円、十人以上は団体扱いとなります。前売券は秋田魁新報社、販売店、秋田ステーションデパート、有名プレイガイドで発売しています。

開演は午後一時と六時の昼夜二回、鎌田英一（クラウンレコード）、岸千恵子（東芝EMI）、小野花子（キングレコード）などが出演します。

念「さきがけ民謡大会」が、七月二日（月）、広域体育館で開かれます。

受箱があれば、大切な郵便物を風雨から守ることができます。ただし、不在などで門や玄関が閉まっている場合、表札には世帯主だけでなく、家族全員の名前を書いてください。

さきがけ民謡大会 広域体育館で開催

防犯協会連合会
63-1111

郵便受箱と 表札の設置を

配達郵便物の保護と誤配防止のため、郵便受箱と表札は必ず取り付けるようにしてください。

また、表札には世帯主だけでなく、家族全員の名前を書いてください。

水道工事店の廃業

北嶋水道工事店（北嶋嘉一築地町）は、都合により六月四日で水道工事店を廃業しました。

日曜営業給油所（7月）
五城目・八郎潟地区

29日	22日	15日	8日	1日
（52-13022）	（52-14125）	（52-14016）	（52-13444）	（52-13456）
賀茂山石油店	伊藤鐘商店（五城目）	丸六物産	五城目町農業協同組合	高原商店



火の始末

“あと”でより“いま”が大切

居間、台所、ふろ場などが住宅の場合の主な出火場所。たばこの火、ストーブの火など、すべて出火の可能性があります。万一に備え各家庭でも消火器を設置し、初期消火に役立てましょう。

巧みな口調で割高な料金で買わされた後、トラブルがおきるケースが多く見うけられます。不審な販売人が訪問した場合や、消火器について疑問がありましたら消防署(52-2028)に連絡してください。

▼ 消火器のラベル

消火器にはつてあるラベルは、どの火災に効果があるかを示すもので、白は普通火災、黄は油火災、青は電気火災。ラベルの色をしっかりと確かめて、その火災に適した消火器を使いましょう。

▼ 消火器の訪問販売

ご近所に迷惑をかけていませんか



い心づかいが大切です。また、日ごろからあいさつをかわし、親しい近所付き合いをしていれば、話し合いもしやすいし、トラブルもおきにくいでしょう。

この一年ほどの間に「近隣騒音で迷惑を受けたことがある」と二人のうち二人が答えています(昭和五十八年環境庁モニター・アンケート)。

あなたが出している音も、お付き合いの程度、また時と場合によって、好ましくない音として受けとめられることがあります。

トラブルをおこさないためには、お互いに迷惑をかけな

○自動車、オートバイの空ぶかしの音
○商業宣伝などのスピーカーの音

① 安全ピンを抜く



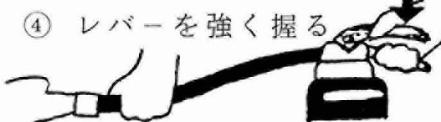
② ホースをはずす



③ ノズルを火元に向ける



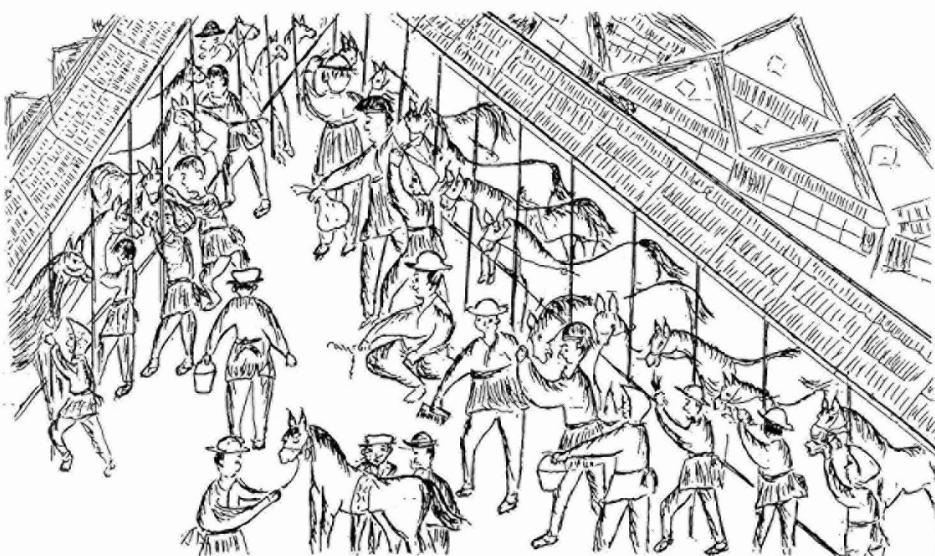
④ レバーを強く握る



戎が村の著書

島山 鶴松

五城目の三大行事 五城目の馬市について



五城目馬市の風景

当時はどこの家でも、子取母馬を一軒で二、三頭も飼つたもので昔から馬半財産と伝えられ、馬の子を売つて年中の生活のたしに役立たるものであった。

馬市は、一日七、八十頭の二歳馬が各町村(富津内、内川、馬場目、馬川、五城目、面潟、岩川、豊川、大川、上井河、下井河)から日割で定められ、連續七日間も大賑わいで開かれたもので、これを五城目の三大行事(御祭典、綱引、馬市)と言っていた。

馬市は大変な人波で、掛茶屋が三、四ヵ所にあって、馬を売った人達は、馬の値段の高い安いにかかるわらず盛大に飲むものであつた。市場のその日の最高値は、一般に、八貫、九貫、十貫と言うところで、明治以前は吠(かます)にお金を入れ背負つて来たものだそだ。最低値段は、三貫、二貫と言ふ馬もあり手入れし難いにより違つものであつた。

馬市には、色々なお店がお祭以上にあり、芸人達は太鼓三味線で歌ったり、踊ったり大変な賑わいが七日間も続いた。

大正の末頃には、馬奨励の為の共進会が、馬市の十日前に行われた。その時もお祭氣分で、秋田十七連隊からは、軍馬を取るために秋田まで引いて行き、審査を受け合格すれば、大変高値を呼んだ。不合格になつた馬は、そのまま帰り、馬市に出すものであつた。

興行には、手踊や芝居、これに山内の番樂も連隊の司令官に招待され、五城目小学校の体操場や仲町の櫓(やぐら)でも舞つたものだ。

表彰

学校林活動コンクール 馬場目小が準特選に



役場に受賞の報告にみえた馬場目小のみなさん

馬場目小学校が、第三十五回全国植樹祭の全日本学校林活動コンクール小学校の部で準特選に入選しました。

五月二十日、鹿児島県姶良郡牧園町高千穂自然教育の森で行われたこの植樹祭には、全国から一万五千人が参加し、式典や二十一世紀への記念植樹、住民総参加による郷土づくりをするすめるなどが決議されました。

席上、馬場目小学校は、不斷の活動が認められ今回の受賞となつたものです。

馬場目小学校は、不

四渡園観音奉賛会 奉仕活動認められる

四渡園観音奉賛会（会長・佐藤久之助）が、日ごろの親切な行為は現代の暗い世相にほのぼのとした光を与えるものであるとして、このほど社

のファンか、そうでないか、彼女の歌を知っているか、いなかは別として、ぜひ自分自身で彼女の歌を聴いて欲しい」と話しています。

矢野顕子出前コンサートをやるのも、五城目でコン

トをやるほか、老人ホームや施設との交流会を開くなど奉仕活動を続けています。また、毎月十七日に例会を開き、四渡園をきれいにするための活動を行っています。会員は八十八人。



矢野顕子が町に来ます 「この指止まれ」で企画

日時 七月二十二日（日）

開場 午後一時半

開演 午後二時

場所 広域体育館二階

入場料 前売 千九百円

当日 二千三百円



矢野顕子

（小学生未満、五十歳以上
は無料）

チケット販売所
マルガリータ（紀久栄町）
マロン（古川町）

問い合わせ先
52-2473 斎藤
52-9534 熊谷

お誕生
おめでとう
ございます



4月
13日 上高崎 篠岡真梨子 5月9日
16日 均 志保子 二女
18日 鶴館 國岡円 5月9日
24日 小玉祐太郎 72 田町
25日 工藤ハツエ 79 岡本
30日 村上松太郎 84 下高崎
13日 八柳キク 82 大川四区
16日 小玉勇馬 80 新畑町
18日 金野ナヲ 84 蓬内台
24日 小玉祐太郎 72 田町
25日 工藤ハツエ 79 岡本
30日 村上松太郎 84 下高崎
13日 八柳キク 82 大川四区
16日 小玉勇馬 80 新畑町
18日 金野ナヲ 84 蓬内台
24日 小玉祐太郎 72 田町
25日 工藤ハツエ 79 岡本
30日 村上松太郎 84 下高崎

お誕生日
おめでとう
ございます

恩給
加算改定請求は
お済みですか

現在、恩給を受け取っている六十歳以上の方（六十歳未満の妻子や傷病恩給受給者などを含む）の恩給年額を計算するとき、実際に勤務した年数に、戦地勤務などの特殊な勤務を行った場合の在職年の割り増し年数（加算年）を算入しています。

この加算年の算入をすることによって、恩給年額が増額される場合があります。昭和四十八年十月一日以前に恩給を裁定された方で、まだこの加算年算入の請求のある都道府県の旧軍人恩給担当課）にご相談ください。

この加算年の算入をする

文化的な催しを自由な発想で企画実践するグループ「この指止まれ」では、七月二十一日（日）広域体育館で「矢野顕子出前コンサート」を開催となります。これは、「やのミュージック」の企画と同グループの企画が一致し、今回の開催となつたものです。

「この指止まれ」では、秋田市や飯田川町、二ツ井町からの賛同者の協力もあり、開催準備を進めています。

矢野顕子については、町内でもコンサートを開くそうです。

「この指止まれ」の代表である斎藤幸作さんは、「彼女

訂正・おわび

五月十五日発行広報第四九二号の「お誕生日おめでとうございます」で誤りがありましたが、おわびして次のように訂正します。

五月十五日発行広報第四九二号の「お誕生日おめでとうございます」で誤りがありましたが、おわびして次のように訂正します。

雀館 菊地角弥 3月29日
光博 洋子 二男
(誤) 菊地角弥

みんなの広場

緑の少年団作文コンクール優秀作品

生活が便利になった今、私たちはなにか大切なことを忘れているような気がする。高層ビルが建ちならぶ町、これだけいいのだろうか。いやちがう。今、私たちに大切な物はかけがえのない緑だ。山という山にすきまなく生えている木だ。おいしい空気を作れるもとになっている。その緑を私たちは今、ほろぼそうとしているように思われる。それに気づいてもう一度たくさん緑のある日本、いや地球にしなければならない役目がある。

今は、建て物がふえ、新しい町づくりの中でも、山は少しずつへっていく。こんな事があちらこちらで見られる。私も本当に感心だなと思うし、人間のちえをその行い

たちはなにか大切なことを忘れているような気がする。高層ビルが建ちならぶ町、これだけいいのだろうか。いやちがう。今、私たちに大切な物はかけがえのない緑だ。山という山にすきまなく生えている木だ。おいしい空気を作れるもとになっている。その緑を私たちは今、ほろぼそうとしているように思われる。それに気づいてもう一度たくさんの緑のある日本、いや地球にしなければならない役目がある。

今は、建て物がふえ、新しい町づくりの中でも、山は少しずつへっていく。こんな事があちらこちらで見られる。それに気づいてもう一度たくさんの緑のある日本、いや地球にしなければならない役目がある。

今、世界が砂ばく化していると言われている。けれども、世界には、それを食い止めようという運動も一方で起っている。そして、募金などをもとに木が植えられている。私は本当に感心だなと思うし、人間のちえをその行い

緑のある地球上に

杉沢小学校五年

石川 美奈子



植樹祭（5月8日）で
作文を朗読する石川さん

歩こう歩け

館町 長沢 文次郎

（歩こう歩けよく歩け）

心合わせて和やかに
足なみそろえ歩く友

歩こう歩け友共に
歩く会は歩く友

歩く歩け健やかに
歩く歩け歩く友

歩く歩け足からやかに
歩く歩けとこだまする

みんなで歩く足音が
気持ち合わせるリズミカル
歩こう歩けさわやかに
歩こう歩けの呼びかけが
歩こう歩けの足の音
ひと足ひと足かるやかに
歩く歩けば胸はずむ

（歩こう歩け健やかに
歩く歩け歩く友）

の中に見ることができる。そ
んな人がどんどんふえて地球
の緑を取りもどしてほしいし、
私も成長したらこういう事に
は進んで参加したいと思う。

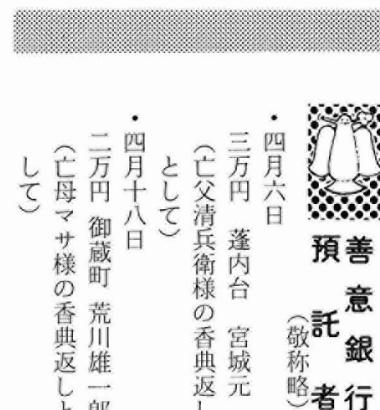
今、私たちがこうしておい
まで生きてこられたのも一本
一本のこの木のおかげなのだ。

その木を大切にしないことは、
自分たち自身を大事にしてい
ないことだと思う。私はこの
ことを知らない大人の人はい
ないと思うが、なんとかなる
という甘い考え方もうけに
自分がくらんでのことが多いか
らだろう。

今、世界が砂ばく化してき
ていると言われている。けれ
ども、世界には、それを食い
止めようという運動も一方で
起っている。そして、募金な
どをもとに木が植えられてい
る。私は本当に感心だなと思
うし、人間のちえをその行い

守る上でも大きな働きをして
くれている。私たちと緑の山
は、このように切っても切れ
ない大切なつながりがあるも
のなのだ。それを十分理解し
て欲しいと思う。

さて、私たち人間は、これ
から一体どうすればよいのだ
ろうか。まず緑の木々の果す
役わりを考え、計画的に植樹
をすること、そして山火事を
防ぐようにみんなが注意をす
ることではないかと思う。私
の家では父が木を切る仕事を
し、母が木を植える仕事をし
ている。私も家族の一員とし
て、常に父母の仕事に関心を
もちながら、わが五城目町の
植林のことを考えていくたい。



・四月六日
・四月十八日

三万円 蓬内台 宮城元
(亡父清兵衛様の香典返し
として)

二万円 御嶽町 荒川雄一郎
(亡母マサ様の香典返しと
して)

町の人口と世帯

6月1日現在

人 口	15,787	人 (-16)
(男)	7,546	人 (-7)
(女)	8,241	人 (-9)
世 带	3,940	世帯 (-7)

※()内は前月との比較